

# Hygeia Basic Seminar

## わかる！できる！実践カリオロジー編in仙台

---

2010年 5月23日(日)

sironaデンタルシステムズ 仙台支店 セミナールーム

2010年 6月10日 徳本美佐子

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

# わかる！できる！実践カリオロジー編概要

---

日時 : 2010年 5月23日 (日)

場所 : シロナデンタルシステムズ 仙台支店 セミナールーム

講師 : 徳本美佐子

受講者 : 歯科衛生士 11名

内容 : 講義 ・データに見る歯科医療の実態  
・絵で見るう蝕の病因論・MTMの流れ  
・リスク診断の意義とサリバテストの手順  
・カリオグラムを用いて予防プログラムを作成

実習 ・デントカルト実習  
・サリバテスト結果説明実習

スタッフ : 高山奈穂子 徳本萌

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

# セミナー参加者



Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

# セミナー風景

---



Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)

# おやつと昼食



↑ Sironaさんから飲み物とおやつをご提供いただきました。ホットコーヒーも飲み放題で、眠気予防もばっちりでした。

お昼は、Sironaの渡辺さまご夫婦と参加者全員で仙台名物牛タンを食べました。おいしかった！！  
↓



# セミナーアンケートまとめ

---

## < 歯科衛生士暦・MTM実施暦・担当患者数 >

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
DH暦(年)	2	3	5	0.3	2	13	5	9	14	2	5
MTM暦(年)	2	2	0.5	0	2	5	3	1.5	0.3	0.2	0
担当患者数	0	40	0	1	300	500	90	150	4	5	0

## セミナーアンケートまとめ <MTMで難しい点1>

---

- ・ 患者さんへの検査結果説明
- ・ SRP等の技術
- ・ もっと手早く規格性のある資料をとりたい
- ・ 来院している患者さん全員にMTMを実施しようとしています。自分がMTMの良さを理解しているつもりで患者さんにお伝えしていますが、全員が実施してくれるわけではありません。全員の方がスムーズにMTMを導入できるように努力しなければいけないと感じています
- ・ 限られた時間の中で説明することが難しい患者さんもいます。リスクが下がらずに悩むことがあります(このまま背せめていいのだろうか……)
- ・ 初期治療中に治療に移行してしまい、中途半端になり、患者さんとのコミュニケーションがうまくいかないときがある
- ・ まだMTMについて十分に理解できていないため何が難しいのか……？

## セミナーアンケートまとめ <MTMで難しい点2>

---

- ・ まれにサリバテストの同意が得にくい
- ・ 低年齢から受診してくれる患児が増え、カリエスなしで来院される子が多いのですが、メンテナンスの重要性、サリバの重要性をしっかりと伝えきれているのか不安なときがあります。リスクの低い人へどれだけ伝えられるかが今後の問題かもしれませんが、今回学んで自信がついたので、早速実行してみたいと思います
- ・ 他院での臨床経験が長かったせいか、MTMの流れがなかなか思うように体にも、頭にも素直に入ってくれない。中途半端な自分と毎日向き合いながらもやっています
- ・ 今のところは「歯石をとって欲しい」と来院した患者さんに「TBIやサリバテストを行ってから歯石をとります」と説明し受け入れてもらえているが、今後、サリバテストを断られたときの対処が今の私ではまだできないので、もっと重要性をうまく伝えられるように勉強したいです

## セミナーアンケートまとめ <セミナーの感想1>

---

- ・ 改めてカリオロジーについて勉強することができました。明日からの診療にいかせるように見直したいと思います
- ・ 実践的な知識から、患者さんの心をつかむマメ知識・小話まで、徳本さんの豊富な経験と学びのエッセンスがたっぷり、楽しく勉強できた1日でした
- ・ サリバテストを行なうと、ついつい悪いところばかりが目についてしまい、結果的に患者さんにとってみると良い方向ではなく追い詰められる方向へ……  
歯科衛生士にとってもサポートする側でなく上から指示するしかない、もしくはどうしたらよいからならない状態に陥ってしまうところから、苦手意識を持つ歯科衛生士が多いように思います  
サリバテストとは、まずは、その患者さんのリスクはどうか、それのもととなる状況はどうなのか俯瞰し、歯科衛生士と患者さんが一緒に考えるきっかけであるということだと思いました

## セミナーアンケートまとめ <セミナーの感想2>

---

- ・ 私はサリバテストの結果説明で、検査結果だけをお伝えしていたと感じました。問診・デンタル・トータルリスク、それらをどれだけ考えて患者さんに伝えていたか？と考えさせられました。サリバテストの重要性をもっとたいせつにしてひとりひとりの患者さんにあわせて説明できるように、知識をこれからも増やして生きたいと思います
- ・ 脱灰や再石灰化のしくみを患者さんに説明する際、言葉だけでなく、図でイメージして頂くことの大切さを学びました。カリオグラムでは、カリエスは多因子疾患なので、多方面から予防プログラムを立てることが重要だと感じました。
- ・ まず、サリバテスト・カリオグラムの入力で勘違いしていた部分が分かりよかったです。リスクについて、菌の数にどうしても目がいきがちですが、トータルリスクをみて、その患者さんにとってどうしたら一番良いかを考えることが大切なんですね。「これからの診療に生かせる！！」と自信が出てきました。説明のしかたをより良いものにできるよう頑張りたいとおもいます
- ・ アットホームなセミナーで、それぞれの医院にとって有益なアドバイスがえられて良かったと思います。カリオロジーだけでなくMTMやで一た等、様々な勉強ができました

## セミナーアンケートまとめ <セミナーの感想3>

---

- ・ 患者さんにきちんと伝えることができなかったサリバテストの必要性やリスクの伝え方が、今日のセミナーに参加して明確になり、これからメンテナンスでもサリバテストの重要性を自信を持ってすすめられそうです
- ・ サリバテストの活用の仕方がわかり、とても勉強になりました。実際やり方が違っていたり、指導を難しく話していたりしたので、今後の診療では、今日学んだことを生かしたいと思います
- ・ 今日はこのセミナーに参加でき、本当に良かったです。サリバテストの結果をどのように読み取り、どんなふうに患者さんに伝えるか、歯科衛生士の力量の大切さがとてもよく分かり、自分なりの伝えやすい言葉や例をこれから考えながら、自分自身を鍛えて生きたいと思いました。ありがとうございました。また是非参加したいです
- ・ カリオロジーについて1から勉強できて良かった。しかし、患者さんに説明となる言葉や知識が出てこないのをこれをきっかけに勉強しないとと思いました。すごく分かりやすかったです。ありがとうございました。

## セミナーアンケートまとめ<セミナーの感想4>

---

- ・ カリオグラムの臨床的判断が基本「1」だということが驚きでした。今回知ることができたので、医院に戻り、話しあいたいと思います。それぞれの医院の症例を見せていただき、とても勉強になりました。カリエスリスクのチャートから改善できるところを全ていうのではなく、まずは簡単に改善でき、カリオグラムで変化がわかりやすいフッ素やプラークについて話してみようと思いました
- ・ 私の持参した症例の患者さんのように虫歯になりにくい患者さんの場合、デンタルや口腔内写真をよく観察し、歯周病についても積極的に話したいと思います。今回受講させていただき、本当にありがとうございました。

## わかる！できる！実践カリオロジー編を終えて

---

Hygeia設立後、Hygeia歯科歯科衛生士とは「担当患者さん500人を持ち、そのデータを持っている歯科衛生士」であるとし、会長である私自身がHygeia歯科衛生士となるために日吉歯科歯科診療所に勤務し、早いもので約2年半が過ぎました。担当患者さんが約500人となり、私もやっとHygeia歯科衛生士を語るができるようになり、日吉歯科診療所での経験を生かして、今年度より中断していたHygeiaセミナーを再開することになりました。

今回は、Oral Physician歯科医院勤務の歯科衛生士11名の方とともに、講義及び実習を行い、楽しく有意義なセミナーが開催出来たのではないかと思います。

アンケートから参加者の中で担当患者さんを500人以上持っている方は1人で、MTM実践年数が若い方々が、日々いろいろのことに悩んでいらっしゃることがわかります。

Hygeiaでは、そのような会員の方々のサポートを、セミナーを通し今後も継続的に行なって行きたいと考えております。

セミナー会場を提供頂いたシロナデンタルシステムズ様、また、当日の運営にご協力頂いた渡辺様には深く感謝いたします。

ありがとうございました。

徳本美佐子

Oral Physician 歯科衛生士部会 **Hygeia**(ハイジア)